平成28年度 府民公募型整備事業【安心・安全整備】(市町協働型 で 府民提案型)







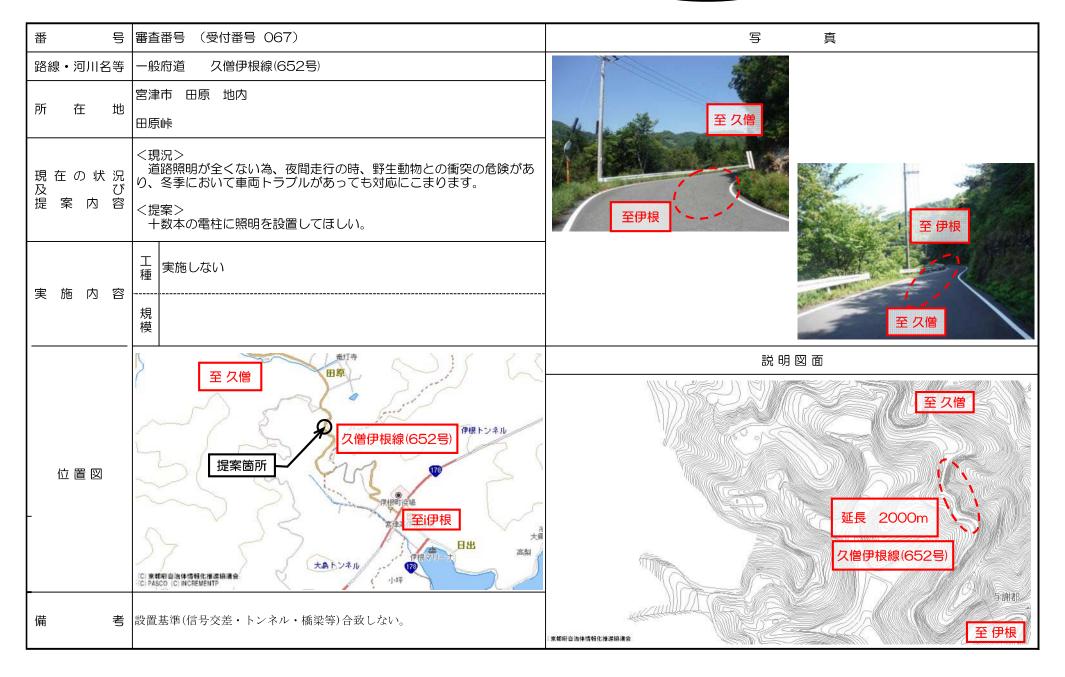
番号	審査番号 (受付番号065)	写真
路線•河川名等	二級河川 善王寺川	
所 在 地	京丹後市大宮町善王寺 地内	
現在の状況 及 び 提案内容	現 川幅がとても狭いため、大雨の際に堤防の崩壊の危険がある。	
提案内容	提業	府道
 実施内容	工 種 実施しない	
)	規模	
位 置 図	大宮町著王寺	説 明 図 面 善王寺川 善王寺川 夢 王 寺 『
備考	河川維持管理機能上、緊急性は低いため。	



番号	審査番号 (受付番号 066)	写真
路線•河川名等	一般公共海岸	
所 在 地	京丹後市丹後町間人 地内	
現在の状況 及 び 提案内容	現況標着ゴミが多く、汚い	
提 案 内 容	提案 漂着ゴミの撤去	
 実 施 内 容	工 種 実施しない	
,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	規模	
		説 明 図 面
位 置 図	日本	至間人 延長 約400m ご 新歌 自身 情報 (本語) 章 網野 国道178号 新聞 至 伊根
備考	効果が一時的なものであり対象外	/ 国担 /

H28 府民公募型安心 ·安全整備事業(市町協働型 · 何民提案型







番号	審査番号 (受付番号 068)	写真
路線•河川名等	二級河川 野田川	
所 在 地	与謝野町与謝地内 野田川砂防堰堤の上流	堰堤
現在の状況 及 び 提案内容	現 野田川砂防堰堤の上流に土砂が堆積し、今後発生する土砂流を止め 況 ることができない。	
提案内容	提案 土砂を浚渫し、土砂流を受け止める場所を確保して欲しい。	ACTE OF THE PARTY
実施内容	工 種 実施しない。 	
	規 模 	
位 置 図	野田川	説 明 図 面 延長 50m 4.8
備 考	堰堤上流の堆砂の勾配は、維持管理上問題のない緩い範囲であり、緊急性が低い。(今後堆積状況を経過観察する。)	Comment of the state of the sta

番号	審査番号 (受付番号 069)	写 真
路線•河川名等	二級河川 小西川	
所 在 地	京丹後市峰山町杉谷地内	
現在の状況 及 び 提案内容	現 土砂が堆積しており河川断面が減少している。	
提案内容	提案	
 実 施 内 容	工 種 浚渫工	
, ne ry e	規模 延長 800m(一部実施)	
位 置 図	小西川 京丹後市役所	説明図面 峰山大橋 小西川 京丹後市役所
備考	土砂堆積箇所のみ実施する。	

H28 府民公募型整備事業【安心·安全整備】(市町協働型



番号	審査番号 (受付番号 070)	写真
路線•河川名等	二級河川 竹野川	
所 在 地	京丹後市峰山町内記 地内	
現 在 の 状 況 及 び 提 案 内 容	現 竹野川河川敷に大きな立木があり、スズメのたまり場になってい 況 る。	
提案内容	提案 伐採	
 	工	
	規 模 延長 2000m(一部実施)	
位 置 図	東北工業団地	三道482号 延長 2000m 竹野川
備 考	断面阻害箇所のみ実施する。(H26,H27採択済み)	



番号	審査番号 (受付番号 O71)	写真
路線・河川名等	一般府道 溝谷内記線(662号)	至内記
所 在 地	京丹後市峰山町内記 地内	
現在の状況及び	現 アスファルト舗装が継ぎはぎ、かつ傷んでいて縦断方向にも波打った 状態で車両走行時に衝撃が大きく危険	
及び提案内容	提案 オーバレイなどの舗装修繕	至溝谷
実施内容	工 種 実施する	
	規 模	
位 置 図	上町丹波 相光き	提案延長 350m 至 內記
備 考	H27年度採択済。	(C) 京都府自治体情報化推進協議会



番号	審査番号 (受付番号 072)	写 真
B		至 岩油
所 在 地	京丹後市大宮町三坂 地内	至大宮
現在の状況 及 び 提案内容	現 通学路での道路脇に深い水路があり子供の転落の危険がある	至大宮
提案内容	提案 水路に沿って安全柵を設ける	主人占
実施内容	工 種 実施しない	
	規 模 	
位置図	大宮中 大宮	至大宮 大宮町三坂 提案延長 260m
 備 考	他の方法を検討	至 岩滝 至 岩滝 (C) 京都府自治体情報化推進協議会

H28府民公募型安心 ·安全整備事業 (市町協働型 · 府民提案型



H28府民公募型安心 ·安全整備事業 (市町協働型 · 府民提案型

番号	審査番号 (受付番号 074)	写 真
路線•河川名等	一般国道 482号	至峰山至丹後
所 在 地	京丹後市 弥栄町 堤 地内	
現在の状況 及 び 提案内容	<現況> 通学路及び生活道路であるが、歩道と車道で段差があるので除雪も出来ない状態であり危険である。	提案箇所
旋 采 闪 台	<提案> 歩道の段差解消。(L=400m)	歩道幅狭小 段差状況
実施内容	工 種 実施しない。	
,	規模	
位 置 図	(c) 東都稱曲海体療發化海波隔測金 至 峰山 (c) PASCO (c) INCREMENTP (c) PASCO (c) INCREMENTP	説 明 図 面 至 丹後 提案箇所
備考	大規模事業に該当	C. 東朝昭自海体傳程化推進原議会 至 峰山 弥栄町芋芋

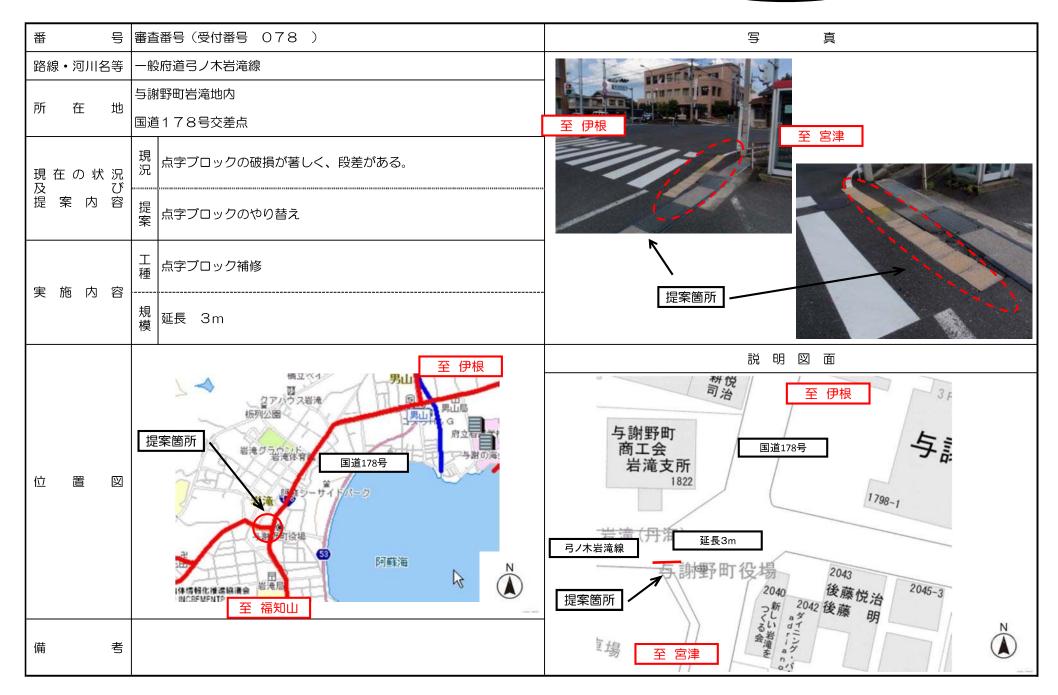


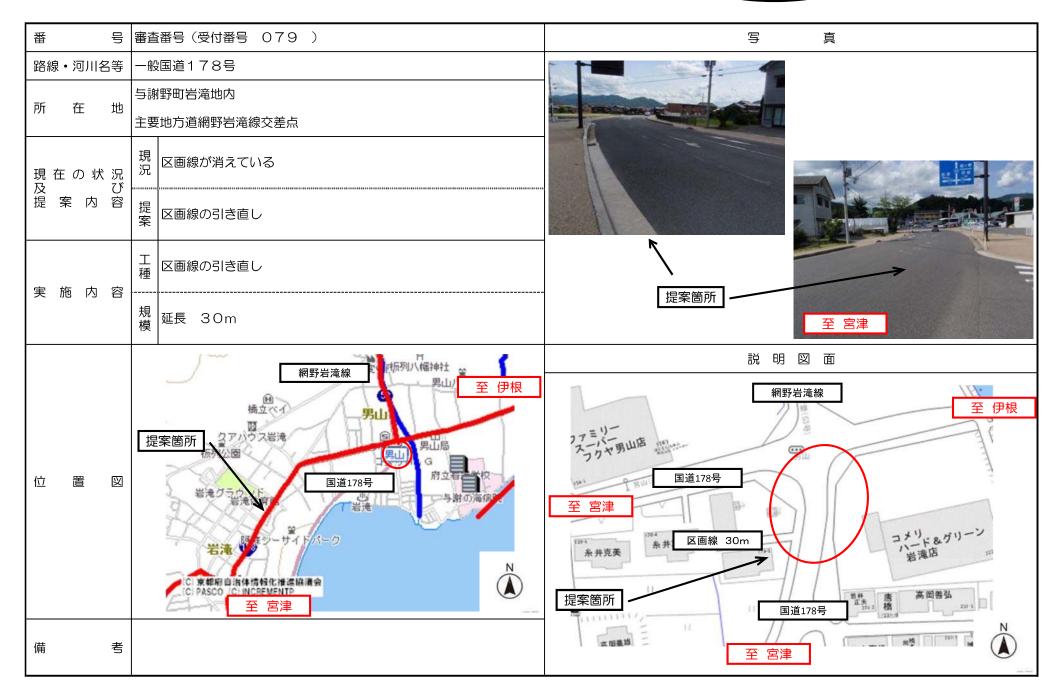
番号	審査番号 (受付番号 075)	写 真
路線・河川名等	一般府道 芦原甲山線(669号)	
所 在 地	京丹後市久美浜町島 地内	至甲山至中山
現在の状況及び	現 通学路だが法面の保護がされてなく幾度となく土砂流出があり子供 たちの通学の際、危険である (交通量も大変多く危険)	至芦原
及 び提案内容	提 部分的にH鋼を打ち込んで矢板で止めてあるように府道への土砂流 案 出防止	
実施内容	工 種 実施しない	
	規模	
位 置 図	声原甲山線(669号) 中央運動公園	提案延長 150m 基注可息
備 考	本年度内に完成できないため、実施しない。(大規模事業に該当)	(C) 京都府自治体情報化推進協議会 至 芦原



番号	審査番号 (受付番号 076)	写真
路線・河川名等	二級河川 筒川	
所 在 地	伊根町本坂地内 府道弥栄本庄線日本橋より下流約400m右岸	
現在の状況 及び 提案内容	現 護岸浸食を受けており先日護岸の一部が崩落した。護岸上部には農業用水路が整備されており河川護岸の浸食崩落が進むと農業用施設も倒壊してしまう。	
提案内容	提 浸食防止のための護岸整備を行ってほしい。	
実施内容	工 種 :護岸整備	
70 70 70	規 模 延長30m	
位 置 図	では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	説 明 図 面 日本橋 一般国道178号
備 考		

番号	審査番号 (受付番号 077)	写真
路線•河川名等	二級河川 野田川	
所 在 地	与謝町石川・下山田・上山田地内 新川合流点から石田橋までの約3km区間の土砂堆積が著しい箇所	
現在の状況 及び 提案内容	現 この区間内で土砂の堆積が著しい箇所があり水の流れを阻害してい るので、氾濫の危険性がある。	
提案内容	提 土砂堆積の著しい箇所の浚渫を実施し、豪雨時にも水が円滑に流れ 案 るようにしてほしい。	
 実 施 内 容	工 種 浚渫	
Д 10 13 П	規模 延長 3000m(一部実施)	
位 置 図	野田川 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日	日 図 面
備 考	堆積箇所のみ浚渫を実施する。(平成27年度一部採択済み)	浚渫 A=36.7m2 河川新商積 A'=361.7m2×10%=36.17m2 > A

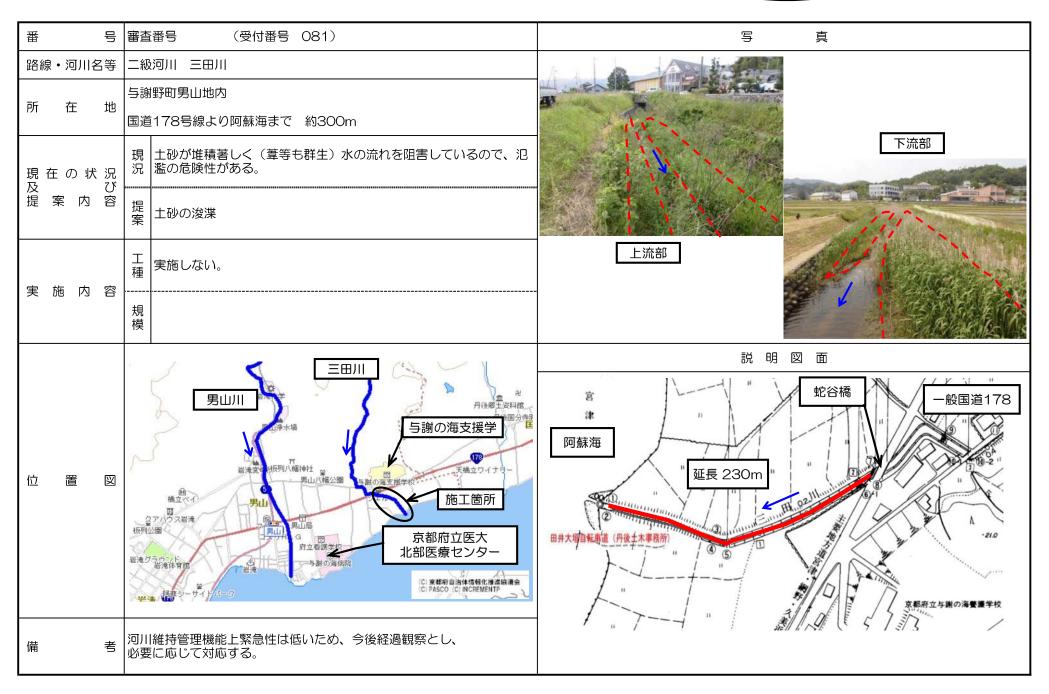






番		号	審査番号 (受付番号 080)	写真
路線	• 河川	名等	二級河川 男山川	
所	在	地	与謝野町男山地内 主要地方道網野岩滝線沿い 山手橋より阿蘇海まで 約900m	
現 現 及 提 第 2 2 3 3 3 3 3 3 3 3 4 3 3 4 3 4 3 3 3 3	この 坎	^弋 況 び	現 土砂が堆積しており(立木、葦等も群生)水の流れを阻害している ので、氾濫の危険性がある。	阿蘇海~男山大橋
提 提 ——————————————————————————————————	案 内	容	提業土砂の浚渫	
 実 が	拖 内	容	工 種 実施しない。	男山橋~上流
			規 模	
位	置		男山川	説明図面 一般国道178号 男山橋 男山木橋 運長800m
備		考	河川維持管理機能上緊急性は低いため、今後経過観察とし、 必要に応じて対応する。	





H28府民公募型安心 ·安全整備事業 (市町協働型 · 府民提案型)

番号	審査番号 (受付番号 082)	提案箇所写真
路線•河川名等	一般府道 本庄港線	
所 在 地	伊根町 蒲入地内	提案箇所
現在の状況 及 び 提 案 内 容	<現況> 側溝が設置されておらず、雨天時の路面排水により道路に面した土地の土砂が流されて道路と段差ができる。この区間は道路の幅が狭く、通行する車が離合するときに支障がある。 <提案> 蓋付き側溝設置	会所桝
実施内容	工 種 	
	規 模 延長L=50m	提案箇所合流点会所桝
位 置 図	至間人。 若扶達 提案箇所	提案箇所 提案箇所 (C) 京都府自治体情報化推進協議会 (C) PASCO (C) NCREMENTP
備考	(C) 家都府直接体債権化権逮領資金 (C) PASCO (C) INCREMENTP	至 178号 ス



番号	審査番号 (受付番号 083)	写真
路線•河川名等	蒲入急傾斜崩壊防止施設	
┃所 在 地┃	伊根町蒲入地内 蒲入集落内の漁協事務所奥の急傾斜施設(落石防護柵) 約20m	
現在の状況及び提案内容	現 急傾斜擁壁上部に設置してある落石防護柵が、経年劣化により錆び が酷く穴が開いている為、落石があった際に大変危険である。	
	提案 落石防護柵を新しいものに取り替えてほしい。	
実施内容	工 種 落石防護柵取替	
	規 模 延長 17m	
位 置 図	施工箇所 滿入 本庄漁港 本庄漁港 一般府道本庄港 (624号)線	説 明 図 面 延長 17m 漁協事務所
備考		